様式第９

議　事　録

会　議　名	令和７年第２回常滑警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和７年６月６日（金）午後３時 30 分から午後５時 15 分までの間 常滑警察署　講堂
出　席　者	１　委員　６名（定数８名） 北川　徳彦会長　　市田　千文副会長　　中村　翔太委員 杉浦　健朗委員　　竹内　稔晃委員　　内田　剛資委員
	２　警察署員　９名 横川署長　　島崎副署長　　三宅警務課長 明壁会計課長　　藤田生活安全課長　　廣岡地域課長 林刑事課長　　塚本交通課長　　渡部警備課長
	３　有識者等 なし

１　会長挨拶
２　署長挨拶
３　幹部紹介
４　報告内容
(1) 管内の治安情勢
(2) 前回の意見・要望に対する具体的な施策の推進状況
ア　前回の協議事項
市民の意見を反映した警察活動の推進
イ　前回の意見・要望
・　巡回連絡による地域住民の意見要望の把握と地域住民が不安を抱える事象を解決してほしい。
ウ　施策推進状況
・　高齢世帯への重点的な巡回連絡により、特殊詐欺防止広報を行った。
・　犯罪多発地域では、空き家の泥棒情報や不審者に対するパトロール要望を受け、パトロールを強化した。
・　管内の事業所等へ積極的に訪問し、情報発信を行った。
・　暴走族対策として、パトロールを強化した。
・　住民への迷惑行為の通報を受け、防犯カメラの設置及びパトロールを

強化した。

・　主要駅付近での交通違反が多いとの要望を受け、重点的なパトロール及び取締りを強化した。

５　協議事項

大規模災害の発生時における警察活動の推進

６　発言の要旨

・　発生直後の情報は、何が正しいか分かりづらい。地方自治体と協力して正しい情報発信をしてほしい。

・　避難所や仮設住宅で、安全に安心して暮らせるようにしてほしい。

・　高齢化が進んでいるので、各家庭で高齢者に対するシミュレーションを行うよう啓蒙してほしい。

・　事業所単位で災害対策を進める必要があると思う。

・　防災アプリは便利だが、アプリを使えない高齢者が多いので、防災無線の整備が必要だと思う。

・　常滑市は山と海に挟まれた地域で、発災時は非常に危険であるので、予めルールを決めておくことが大切だと思う。

７　意見・要望

・　大規模災害発生をシミュレーションした情報発信・広報をしてほしい。

・　警察機能を維持した上で、避難所における治安の維持に努めてほしい。

８　その他

次回開催予定

令和７年９月上旬ころ

備考　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。